

オランダ・ワグニンゲン大学動物科学研究科と部局間協定を締結

東北大学大学院農学研究科は、食と農免疫国際教育研究センターが主体となり、1月28日にオランダのワグニンゲン大学動物科学研究科と部局間協定を締結しました。ワグニンゲン大学は、オランダ唯一の農科大学であり、また世界の農林学系大学ランキングの3位（2015年度）にランクされている非常にレベルの高い大学です。今後、本協定のもとでワグニンゲン大学との研究交流を加速させ、二大学間での研究者および学生の派遣・受入を積極的に行うことにより、東北大学大学院農学研究科の国際化を推進していく予定です。

調印式には、ワグニンゲン大学動物科学研究科の前ディレクターであるJohan Verreth教授をお招きしました。調印式当日にはVerreth教授を講師としたワグニンゲン大学の国際化戦略に関するFD研修も実施され、食と農免疫国際教育研究センター教員との間で積極的な意見交換がなされました。



部局間協定締結の様子



締結後にセンター教員とともに記念撮影